



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



1/4・18 菊川市地域医療を守る会から感謝状の贈呈

同会は、医療や福祉、介護のつながりを育てる活動しています。日々医療行為に従事している皆さんに感謝の気持ちを伝えようと、菊川市立総合病院と菊川市家庭医療センターへ感謝状を贈呈しました。



1/15 株式会社丸松製茶場から寄附金贈呈

市内で茶の加工販売を行っている同社が、茶業振興とお茶の輸出への入口である有機茶生産事業へ活用してほしいと寄附。寄附金は、令和6年度以降の茶業振興事業に活用させていただきます。



1/18・22 小笠北小6年生が竹灯籠づくり

放置竹林を活用して竹灯籠を制作している市民団体「たねあかり」が講師を務め、同校児童およそ70人が参加。竹筒に電動ドリルで穴を開け、卒業制作として世界に一つだけの竹灯籠を完成させました。



1/28 みねだ節分祭

地域住民およそ150人が参加。すいようおはなし会による人形劇を楽しんだ後、コミ協役員が扮した鬼に豆をぶついたり、袋いっぱいにお菓子を拾ったりして4年ぶりの節分祭を楽しみました。



表紙のこぼ

2月3日、横地地区センターで雪まつりが開催されました。長野県小谷村から届けられた大型トラック2台分の雪を使い、雪の滑り台や雪遊びスペースを1日限定で設置。会場には子どもたちの楽しそうな声が響いていました。



35 女性グループえぶろんから寄附年の活動の記念に市へ寄附

1月23日、市内の女性グループ「えぶろん」から、寄附金をいただいたことから、市役所で感謝状贈呈式が行われ、長谷川市長から同グループの松本信子代表に感謝状が贈られました。同グループは35年以上市内で婦人学級や生涯学習活動に取り組んでいて、今回は35年間の活動の記念にと、昨年開催したバザーの収益金5万円を寄附いただきました。寄附金は、菊川駅南北自由通路整備をはじめとした駅周辺整備事業として活用させていただきます。また、グループ名を刻んだ芳名板を駅舎南側外壁に設置します。



▲えぶろんのメンバーと市長が記念撮影

伝 コンディショニングクリニック in KIKUGAWA 説の選手と野球で交流

1月27日、菊川球場で「コンディショニングクリニック in KIKUGAWA」が開催されました。常葉菊川高校時代、甲子園の舞台で活躍した町田友潤さんをゲストに招き、市内の小中学生が野球で楽しく交流しました。午前の部では、市内の中学校4校の野球部員37人がアスリートテストを体験。野球に特化した身体能力測定を行い、自身の強みや弱みを知り、技術の向上を図りました。午後の部では、市内の野球スポーツ少年団の児童36人も参加。ベースランニングなど野球の動きを取り入れたレクリエーションで交流を深めました。



1 専用の器具で身体能力を測定 2 町田さんから生徒に記念品贈呈